

# Photo Yaotsu



## “きらり”輝く錦津コミュニティセンターオープン

伊岐津志地区に地域の新たな活動の拠点となるよう建設された錦津コミュニティセンターのオープン式典が開催され、コミュニティセンターの愛称が“きらり”に決まりました。

式典に参加した赤塚町長は、「地域のみなさんが集まり、活動をしたり、親睦を深めるといったコミュニティの場、子どもの活動の場、研修の場。そして、災害発生時など、有事の時の活動拠点等として幅広く活用していただきたい。」と述べ、和田義昭錦津公民館長は、「すばらしい建物を作っていただいたので、ここに地域のみなさんと一緒に魂を込めて、よりよいものにしていきたい。」と力強く意気込みを述べました。



錦津コミュニティセンター全景



助成金を手渡す、東濃信用金庫 松本義市常務理事(左)



## とうしん地域振興協力基金から助成金をいただきました

公益財団法人とうしん地域振興協力基金（市原好二理事長）から、毎年、地域活性化のための活動を支援する目的で助成金の交付を受けています。

今年も、

- ・ B & G施設備品購入費 に対し、100,000 円
- ・ 筑前琵琶演奏会開催事業費 に対し、150,000 円

計 250,000 円の助成金をいただきました。



## しおなみふれあい発表会&感謝の会

潮南小学校で、普段お世話になっている地域の方々を招いてしおなみふれあい発表会&感謝の会が行われました。

1・2年生は創作劇「えがおのくじらぐも」、3・4年生は創作劇「はじめてのおつかい」、5・6年生は研究報告「Discover Japan in 岐阜研修」をそれぞれ発表しました。

感謝の会では、普段お世話になっている地域のみなさんへ各学年の代表者が感謝の言葉を発表し、地域のみなさんとの交流を深めました。



全校児童の合唱・合奏の様子



海老 茂さん 鈴木由美子さん 各務祥子さん



## 人権擁護委員の委嘱状伝達が行われました

「人権擁護委員委嘱状伝達式」が役場公室で行われ、海老 茂さん(和知・山口)、鈴木由美子さん(福地・第二)、各務祥子さん(伊岐津志・中野)の3名の方が委嘱状を受けられました。(ともに再任。任期は3年間。)

人権擁護委員は、市町村（特別区を含む。）の区域で人権擁護活動を行う、法務大臣から委嘱された民間のボランティアの方々です。

26年度は人権作文コンテストの開催、小学校を訪問しての人権教室・講演、保育園での紙芝居の上演などの活動を通して人権啓発活動を行いました。また特設人権相談所も開設し、様々な人権相談の解決にあたられました。